



- 文部科学省「再チャレンジ支援総合プログラム」
- 岡山大学COEプログラム

受講は無料

2009年4月スタート

受講者募集中

# 「妊娠中からの母子支援」の即戦力育成プログラム09

助産師・看護師のための  
総合的な実践能力を習得する1年間のプログラムです。  
(年間15回の半日集中講義&休暇を利用した実習)

## プログラムの特色

- ▼e-ラーニングにより遠隔地や時間外でも授業に参加
- ▼現場の講師による実践的な演習や実習
- ▼超音波シミュレーション装置, 新生児挿管モデルで思う存分練習
- ▼文部科学省の「大学の履修証明制度」を活用し, 岡山大学長より履修証明書を授与

子育てしながら...  
就労しながら...  
ステップアップ

3つの分野の幅広い知識と  
実践的な技術の習得を  
目指します。

### 産科の最新知識と産科超音波検査技術

- 胎児の正確な計測と成長の評価
- 胎児, 胎盤, 羊水の異常のスクリーニング
- 3D超音波検査による胎児の観察と児への愛着形成



### 新生児・子育て家族への支援

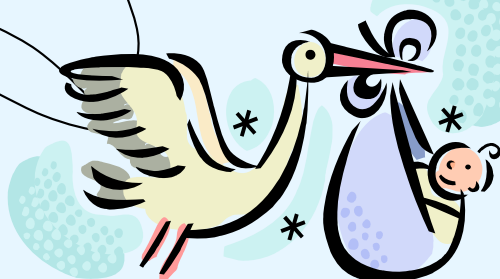
- 産後の母親のための医学的知識
- 子育て支援への社会的資源の活用法
- 子育てグループへの参加体験
- 産後うつ, 児への虐待予防, 障害児家族支援のための地域連携

### 不妊症や流死産女性への支援

- 不妊症, 不育症に関する医学的知識
- 不妊症, 不育症カップルに対する支援能力
- 死産を乗り越えるための支援
- 自己の生命倫理観の形成

岡山大学大学院保健学研究科  
再チャレンジ支援総合プログラム事務局

詳しい情報は、助産ネット ホームページで  
<http://www.okayama-u.ac.jp/user/josan/index>



# ゆとりの1年コース

岡山大学大学院保健学研究科での講義や演習をはじめ、病院や相談センターなどの各現場の施設見学や子育て支援活動参加などの実習(休日や夏季休暇を利用)を行ないます。

テストやレポートなどにより受講者の知識や技術の習得状況の中間評価(9月)を行い、それぞれの習得度に合わせて支援を行います。

プログラム修了の評価(2010年2月)を経て、受講者には岡山大学大学長より履修証明書を授与します。また、非就労者には就職支援を予定しています。

修了後も卒後研修や再研修として、超音波シミュレーションシステムの開放や実習施設におけるボランティア活動への参加のコーディネートを行います。

※通年受講ができない方も、一部の公開講座への応募は可能です。



## 特色あるカリキュラム



### 講義やe-ラーニングで知識アップ

- 産科超音波の基礎
- 正常分娩の落とし穴
- 胎児心拍モニターによる新しい分娩管理法
- 赤ちゃんを観る
- 母子訪問看護で観察する目を養う
- 北米型、北欧型継続的子育て支援
- 妊娠中からの虐待予防
- 不妊症の基礎知識
- 各種妊娠合併症の管理
- 乳房管理
- NICU卒業児のその後
- 性教育の実践
- 妊婦のDV・デートDVの実態
- 不妊症、不育症女性の心理

### 演習・実習で実技能力アップ

- 産科超音波実技
- 新生児蘇生法
- 乳房マッサージ
- 流産・死産のケア
- 不妊・不育相談
- ベビーマッサージ
- 地域での子育て支援

### 募集定員

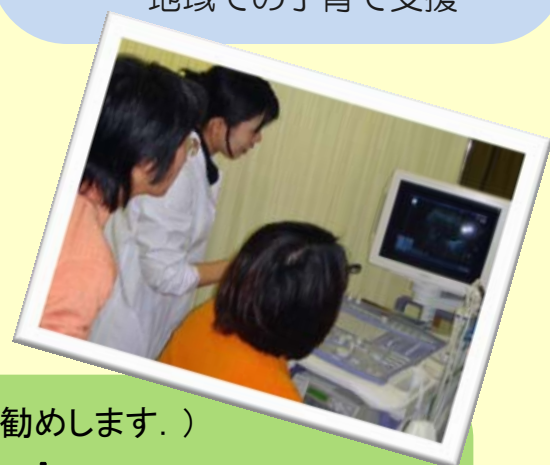
**20名程度** ※応募者多数の場合は選考になります。

### 募集期間

**2008年12月15日(月)～2009年1月16日(金)**

### 募集要項

下記ホームページ、教務第2係より入手可能



### 申し込み・問い合わせ (メールかFaxをお勧めします。)

E-mail: [josan@cc.okayama-u.ac.jp](mailto:josan@cc.okayama-u.ac.jp)

FAX: 086-235-7045 (岡山大学大学院保健学研究科 教務第2係)

TEL: 086-223-7151 (岡山大学鹿田キャンパス代表)

内線6447

郵送: 〒700-8558 岡山市鹿田町2-5-1

岡山大学大学院保健学研究科 再チャレンジ支援総合プログラム事務局



詳しい情報は、**助産ネット** ホームページで  
<http://www.okayama-u.ac.jp/user/josan/index>